

# ふれあいと繋がりの大切さを再認識

エールコート咲楽は、入居者の皆様に楽しみや生きがいを感じその方らしくお過ごしいただけるよう日常に多彩な活動を取り入れている介護付有料老人ホームです。外出イベントやボランティアの皆様との交流は、コロナ禍において自粛して参りましたが、昨年11月から対策を徹底したうえで徐々に再開しています。

月飾りで昔を懐かしみ、食べる・作る・語らうことは大きな魅力となりました。

それでも2年ぶりのりんご狩りやボランティアの皆様によるコンサートは、コロナ禍では見られなかった晴れやかさがあり、社会との繋がりがやふれあいの大切さを改めて実感致しました。

この期間は創意工夫を加え、形を変えての実施、活動の充実を図りました。特に身体機能の維持や免疫力アップの取り組みを強化、看護師や作業療法士等の専門職の関わりを増やし、道具を使った体操・上肢下肢の強化・呼吸法・腸運動・口腔機能低下予防・各種脳トレなどバリエーションを持たせて実施し、また精神的不安や怖さから不穏になったり表情も硬くなりがちであることに精神的ケア、笑顔とコミュニケーションの時間を大切にしました。「コロナに負けるな！」と心を一つにできましたことは私たちの最大の喜びです。そして季節感のある食事や行事（最近では干し柿作り）に漬物、正

自粛期間中の面会はテラスなどで短時間と制限しつつ、ご理解ご協力を得ながらも『肌感を大切に直接触れ合う面会』を通すことができました。また毎月ご家族にお届けしている施設便り「咲楽メール」（生活ぶりの他、お知らせ、お願い、今後について、医療面等）を充実させ、大変ご好評頂き、今後もご家族とのコミュニケーションツールとして活かしていくつもりです。

咲楽らしさの中に新しい日常を加味して、より安心・安全な暮らしをご提供できるよう努めて参ります。コロナ終息を願いつつ今年もどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

病院から  
ご自宅から  
施設から

介護付有料老人ホーム

さくら  
**エールコート 咲楽**

～いつもあなたが、まん中にいる。～

TEL.0263-85-3330

松本市今井6988-1 <https://yc-sakura.com>



「咲楽メール」では、施設からのお知らせと共に、行事・イベントなどを楽しんでいらっしゃる写真、さらにご入居者様の日常を一番よく分かっている担当職員からの手書きメッセージ、専門職からのコメント等を添えて、ご家族にお伝えしています



いつも見守ってくれるお地蔵様のために今年もマフラーを指編みしました



1000個程の干し柿作りは毎年の恒例行事

